

電子くじの仕組みについて

(1)【電子くじとは】

電子入札において、落札者となるべき価格の入札を行った者が2者以上あった場合、電子入札システムのくじ機能により落札者を決定します。

(2)【電子くじに利用される情報】

No	利用する情報	内容
A	入札書提出日時	入札書が電子入札システムに格納された時間
B	くじ入力番号	入札書提出時に入札者が任意に入力した3桁の数字
C	乱数	入札受付票発行時に電子入札システムが自動で発行する3桁の数字

(3)【電子くじによる抽選方法】

- (B) くじ入力番号と(C) 乱数を加算し、その結果の下3桁を「くじ番号」とします。
- くじ対象者の「くじ番号」を全て加算します。(「くじ番号合計値」)
- 「くじ番号合計値」をくじ対象者数で除算します。この時の余りが「当たり番号」です。
- くじ対象者を(A) 入札書提出日時を昇順で並べ、0, 1, 2, 3, 4 と「応札順序」を設定します。
- 「当たり番号」と「応札順序」が一致した業者が1位の落札(候補)者となります。
- 下記の表の場合にくじ番号合計値(102+543+316+936+485=2382)を業者数5で割った余り2が当たり番号となり、応札順序2と一致するE工務店が1位となります。

No	業者名称	くじ入力番号	乱数	くじ番号	入札書提出日時	応札順序
1	A 工務店	111	991	102	2022/01/04 17:31:17	1
2	B 工務店	887	656	543	2022/01/04 17:46:25	4
3	C 工務店	566	750	316	2022/01/04 17:46:11	3
4	D 工務店	000	936	936	2022/01/04 17:30:37	0
5	E 工務店	888	597	485	2022/01/04 17:31:59	2
				くじ番号合計値	2382	÷5 余り 2

(4)【2位以降の抽選方法】

- 1位の業者以外の残りの4者で(3)1~3の計算を再度行います。
- 応札順序は、前回順序2のE工務店が抜けたため、残りの4者に対し、再度入札書提出日時の早い順に0, 1, 2, 3を設定します。
- 今回の場合は、くじ番号合計値(102+543+316+936=1897)を業者数4で割った余り1が当たり番号となり、応札順序1と一致するA工務店が2位となります。
- 3位、4位も同様の方法で決定し、最後まで残った業者が5位となります。

No	業者名称	くじ入力番号	乱数	くじ番号	入札書提出日時	応札順序
1	A 工務店	111	991	102	2022/01/04 17:31:17	1
2	B 工務店	887	656	543	2022/01/04 17:46:25	3
3	C 工務店	566	750	316	2022/01/04 17:46:11	2
4	D 工務店	000	936	936	2022/01/04 17:30:37	0
				くじ番号合計値	1897	÷4 余り 1

(5)【くじ番号等の確認方法】

くじ入力番号、乱数、くじ番号、入札書提出日時は、入札書提出時にシステムより発行される「入札書受付票」に記載されています。